

事業名：道道整備関連用地取得事業

管理課 総務係

政策	04 安全で快適な都市生活の充実								
施策	02 交通環境の充実								
基本事業	01 安全で快適な道路づくり								
開始年度	平成25年度	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	

事務事業の目的と成果

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

土地（道道接続部分）

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・事業用地内の土地や支障物件の評価
- ・算定価格に基づく地権者との協議
- ・地権者の同意に基づく用地取得
- ・売買契約締結後の登記事務

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

公共事業（道道と市道の接続部分）のために必要な土地を確保する。

指標・事業費の推移

区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	対象地権者数	人	0	0	2	—
対象指標2						
活動指標1	評価件数	件	0	0	3	—
活動指標2	交渉回数	回	0	0	5	—
成果指標1	対象地権者数に対する契約者数の割合（％）	％	0	0	50	—
成果指標2						
事業費(A)		千円	0	0	4,269	376
正職員人件費(B)		千円	0	0	1,563	1,565
総事業費(A+B)		千円	0	0	5,832	1,941

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	道道整備に伴う市道接続部分の用地取得	用地補償費 4,269千円

事業を取り巻く環境変化
事業開始背景
事業を取り巻く環境変化

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 妥当性が低い	理由 根拠 公共事業（道道整備）に伴う市道関連用地の取得であり、市が行うべき事業である。
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
<input type="checkbox"/> 貢献度大きい <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度ふつう <input type="checkbox"/> 貢献度小さい <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業	理由 根拠 江別の顔づくり事業や市内道路網整備を通じて市内の交通環境の充実を図り、市民生活をより快適なものとする事ができる。
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 上がっている <input type="checkbox"/> どちらかといえば上がっている <input type="checkbox"/> 上がらない	理由 根拠 H25年度買収可能な土地について買収が完了したため。
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
<input type="checkbox"/> 成果向上余地 大 <input type="checkbox"/> 成果向上余地 中 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地 小・なし	理由 根拠 市の用地交渉が道の用地交渉の進捗具合に左右されるため。
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありますか？	
<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> なし	理由 根拠 用地補償費のみの必要最低限な予算計上であるため。